

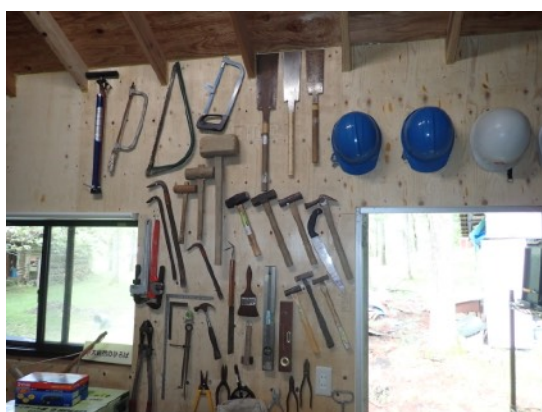
21日(土) 小雨

松田の家を5時に出発、山中湖(5:43)・河口湖(6:07)を經由して国道20号線で野辺山(7:50 12°C)。雨は上がってきましたが、標高が高いので雲の中を走行するような状況です。山荘には9時5分に到着。入り口の山桜が散って花吹雪になっていました。今年も見ることが出来てラッキーでした。

ログハウスに荷物を運んで、室内を点検。ねずみ取りにヤマネがかかっていた。暖かくなって活発に活動しました様子です。雨はやんで、外気温は13°Cヒンヤリしています。ホールに設置するために横浜から運んできた便座とタンクをホールに納めてから、今日は古い倉庫の道具や工具類を整理することにしました。今までは建築作業があったのでゆっくと整理できなかったのも、お宝をが出てくるかもしれません。そして、木工用、設備用、電動工具、材料など類別に仕分けします。前回のワークキャンプではペンチが見つからなくて、苦労しましたが、大小4つも見つかりました。



ノコギリや工具類は新しい倉庫の入り口右側の壁にビス留めして、一目で必要な道具を探せるように工夫しました。ノコギリは6丁、鉋15本、ハンマー12本、小槌4本、大型かけや4本、かま10本、バール4本、水平器2個、しの2本、木工ドリルビット6本、水道用レンチ2本などでした。





今日から下見に来る、ボーイスカウト東京連盟港5団は指導者4名、スカウト4名（グリーンバー）合計8名で、下見と訓練キャンプを行う予定です。コロナのために2年間野外活動が出来なかったため、グリーンバーでもあまり経験がない状況と伺っています。14時に集合して関越道から信越道に移動するので、到着予定は17時を過ぎると思います。

天候は小雨、気温15℃、22日の朝までは雨が残りそうですが、その後天候は急速に回復するので、訓練キャンプには良い天候です。スカウトたちに挨拶をして、場内の案内、テーブルや椅子、ロケットストーブなどを貸し出して設営開始です。コロナ対策のためテントは一人用です。今夜はご飯に回鍋肉、明日の朝食はハムエッグにごはん、昼食はおにぎり。

回鍋肉はとっても美味しかったとスカウトが話していました。はじめて使うロケットストーブに最初は戸惑っていましたが



少ない薪で勢いよく燃えるので、調理も早く出来て便利なおことに気づいたようです。小雨のために森に落ちている小枝などが使えなかったため、ログハウス用に保管していた乾燥した薪を使用しました。翌日には使った分だけ薪割りをしてもらいます。

19時ごろには夕食を食べているようでした。私はログハウスで薪ストーブを焚いてのんびりと映画鑑賞・就寝！





5月22日(日) 小雨 外気温10℃ 室内18℃ 5時起床

今日の予定は倉庫整理の続きとスカウトに薪割りを体験指導することになっています。天気予報では8時ごろから天気は急速に回復して、青空が見える予定です。森の中は樹木から雨水が落ちてくるのでテントやタープは完全に乾燥することが出来ないでしょう。

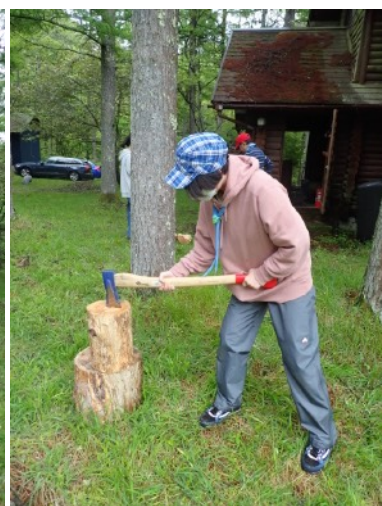
10時ごろから薪割りをを行うので、それまでに倉庫を整えて、ホールの清掃、キャビンの換気作業などを行いました。薪割りは玉切りして乾燥させた唐松をロングアックス、ハンドスプリッ



ター、手動薪割り機。3種類の方法で行います。まずは場内の施設について見学と説明、ホールは雨天や荒天の時に作業したり避難するために建築した施設です。自分たちで作ったので4年間かかりました。二棟あるキャビンは宿泊用です。スカウトたちがホールに入ると「きれい」「ここに住みたい」などと楽しそうに話していました。2階のロフトに上がると「ここで寝たい～」とはしゃいでいました。次は薪割りを行います。その前に薪について・・切り倒した唐松をだいたい40cmぐらいの玉切りにして、約2年、乾燥させます。



切り倒す前の含水率(水分率)は50%ぐらい、水分が多いと燃えにくいし、煙が出ます。薪にするには含水率15%以下まで乾燥させます。二年乾燥させた唐松を含水計で計ると13%でした。それでは薪割り開始です。3種類の薪割り道具で各自挑戦しました。体力・筋肉、ちょっとした勇気が必要で





一人で玉切りした丸太を一個薪にする60分ほどの薪割り体験でしたが、ロングアックスで見事に割れると気持ちいいのか、楽しくなってきたみたいです。8月の本番でも班員に教えてもらえると嬉しいです。



13時ごろに作業と昼食終了、テントは完全に乾燥しませんでした。森の中では無理なので帰宅してから乾燥作業をすることにしました。貸し出した備品類を倉庫に収納して、記念撮影。

13時10分に出発しました。

天候は急速に回復して、青空が見えてきました。テント・タープの乾燥作業をしながらスカウトはおにぎりの昼食、「随分大きなおにぎりですね、1人一合炊いたので大きいです」



キャビン・ホールの換気作業を終えて、施錠。もう1日滞在してゆっくりしたいのですが、月曜日までに横浜に帰らなくてはならないので、13時30分山荘を出発、日曜日の午後としては順調に山中湖・R246まで来たところで、事故渋滞！全く動きません。そこで、小山から「足柄峠」を通るルートに迂回して、松田まで帰ることが出来ました。18時30分着、普段より1時間オーバーです。次回はトイレの据え付けと天水タンクの設置です。